

2019年5月17日

## 経済レポート

## 2019(平成31/令和元)年度

## 新入社員意識調査アンケート結果【名古屋版】

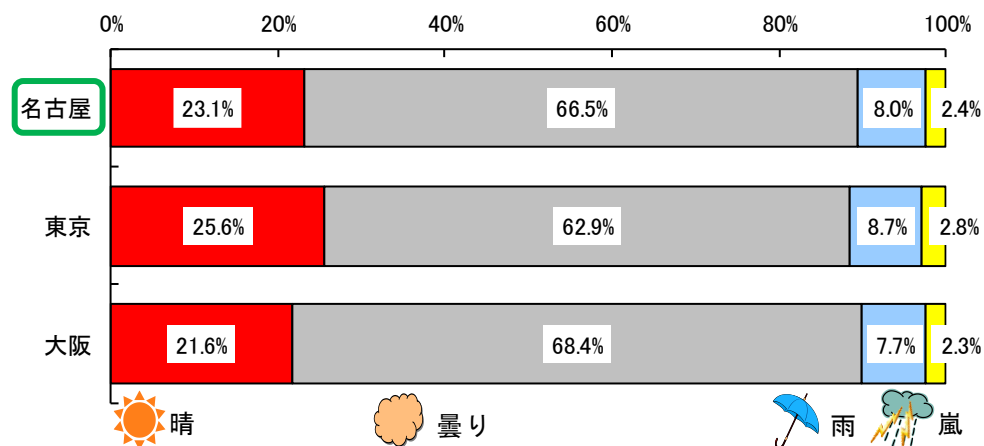
調査部 研究員 丸山 健太

## ○10年後の日本の状態は、慎重な見方がやや多い

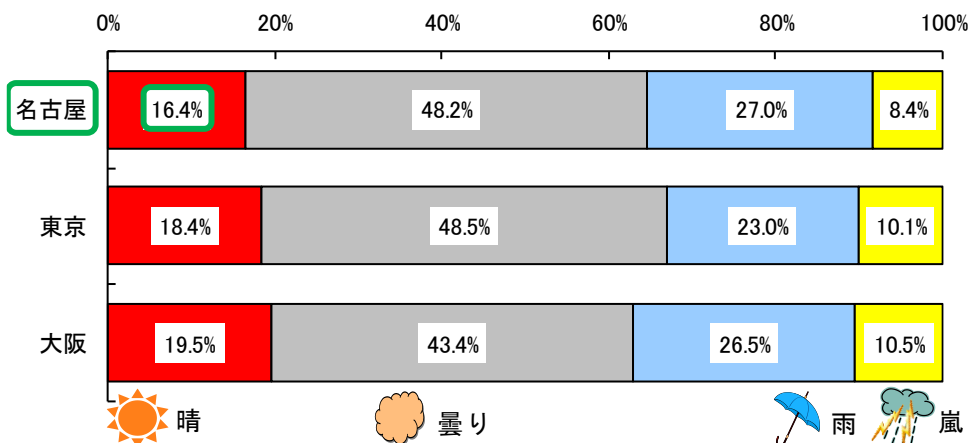
今の日本の状態を天気で表した場合、名古屋の新入社員の見方は、「晴」、「雨」において、東京と大阪の中間的な結果となった。

一方、10年後の日本の状態については、「晴」の割合が東京、大阪よりも低く、「雨」の割合が高いなど、相対的に慎重な見方をしている。

図表1 今の日本の状態を天気で表すと？



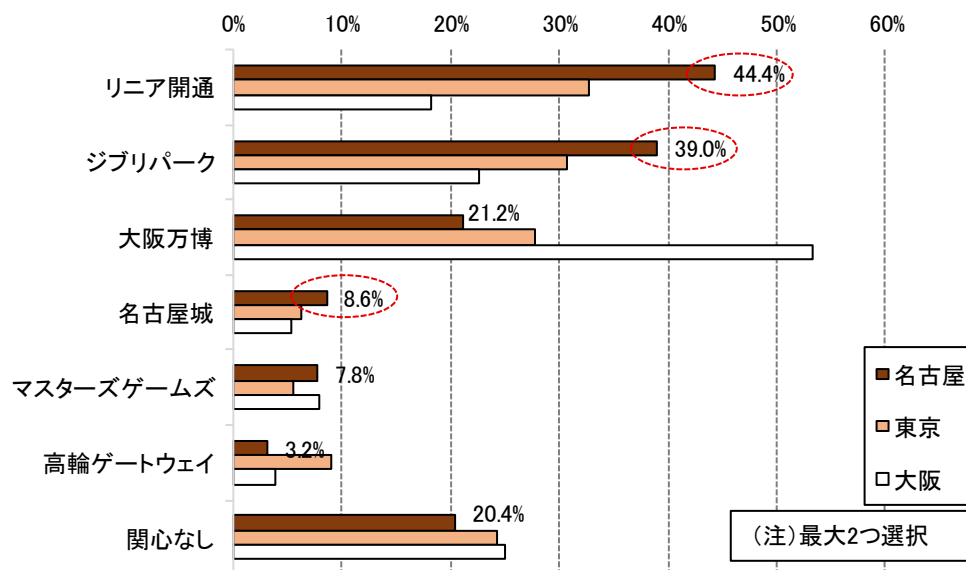
図表2 10年後の日本の状態を天気で表すと？



## ○リニア開通、ジブリパーク開園への関心が高い

東京オリンピック・パラリンピック開催後のイベントへの関心度を、図表3の選択肢の中から最大2つ選択してもらったところ、最も関心を持っているのは、「リニア開通」(44.4%)で、次いで「ジブリパーク」(39.0%)となった。いずれも他地域の新社員がこれらを選んだ割合よりも高かった。また、「名古屋城本丸復元」(8.6%)に関心を持つ名古屋の新社員の割合も、他地域より高かった。

図表3 東京オリンピック・パラリンピックの開催後のイベントへの関心



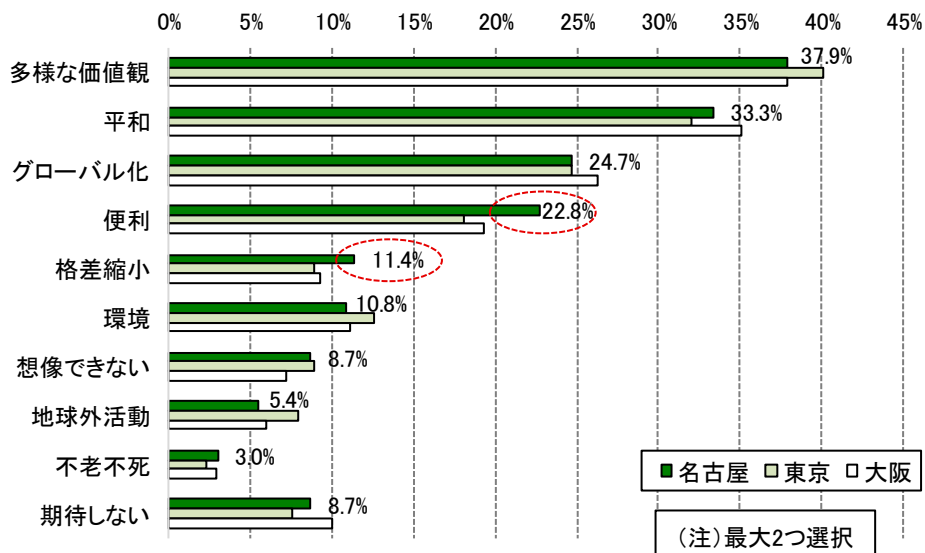
高輪ゲートウェイ駅開業	2020年	大阪万博開催	2025年
ワールドマスターズゲームズ2021関西開催	2021年アジア初	リニア中央新幹線(品川~名古屋間)開通	2027年
愛・地球博記念公園に「ジブリパーク」が開園	2022年	特に関心のあるものはない	
名古屋城天守閣の木造復元	2022年竣工予定		

## ○暮らしが便利になることを望む人の割合が高い

令和がどのような時代になってほしいかについて、図表4の選択肢の中から最大2つ選択してもらったところ、名古屋の新入社員に最も多く選ばれたのは、他地域と同じく、「多様な価値観が許容される時代」(37.9%)であった。

また、名古屋の新入社員の特色として、「さらに暮らしが便利になる時代」(22.8%)、「格差のない時代」(11.4%)になってほしいという回答が他地域よりも高かった。モノづくりのメッカである中部地区の新入社員は、先端的な技術や製品が生活を便利にし、さらにはそれらが格差をも縮小することを願っているのではないだろうか。

図表4 令和がどのような時代になってほしいか？



多様な価値観が許容される時代	多様な価値観	平和で穏やかな時代	平和
グローバル化がさらに進展する時代	グローバル化	さらに暮らしが便利になる時代	便利
地球環境問題が解決に向かう時代	環境	現時点では想像できないほどこれまでと違った時代	想像できない
宇宙旅行など地球の外にも活動が広がる時代	地球外活動	不老不死が実現する時代	不老不死
格差のない時代	格差縮小	特に期待することはない	期待しない

－ ご利用に際して －

- 本資料は、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください。